

名古屋市消防団ポンプ操法（４人操法）

場 面	指 揮 者	1 番 員	2 番 員	3 番 員
待 機	待機線上に、 1番員の右 1.5m の位置で 「整列休め」 の姿勢で待機	待機線上に一 列横隊の隊形 で「整列休め」 の姿勢で待機	待機線上に一 列横隊の隊形 で「整列休め」の 姿勢で待機	待機線上に一 列横隊の隊形 で「整列休め」の 姿勢で待機
集 合	<ul style="list-style-type: none"> ・基本の姿勢で 進行方向を向く ・かけ足で集合 指揮位置へ ・左向け止まれ で停止 「集まれ」と号令	「集まれ」 の号令で <ul style="list-style-type: none"> ・基本の姿勢 ・かけ足で集合線 ・自主整とん (左肩がポンプの 右端) 	「集まれ」 の号令で <ul style="list-style-type: none"> ・基本の姿勢 ・かけ足で集合線 ・自主整とん 	「集まれ」 の号令で <ul style="list-style-type: none"> ・基本の姿勢 ・かけ足で集合線 ・自主整とん
点 呼	「番号」	「1」	「2」	「3」
開始報告	<ul style="list-style-type: none"> ・集合指揮位置か ら後ろを向く ・報告受領者の前 5mに移動 「〇〇消防団、ただ 今から小型ポンプ 操法を開始します」 と報告	集合線で待機	集合線で待機	集合線で待機
想 定	「火点は前方標的、 水利はポンプ後 方防火水槽、 手びろめによる 二重巻ホース 一線延長」と号令	<ul style="list-style-type: none"> ・基本の姿勢で、 指揮者の想定 を受ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本の姿勢で、 指揮者の想定を 受ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本の姿勢で、 指揮者の想定を 受ける。

場 面	指 揮 者	1 番 員	2 番 員	3 番 員
定 位	<p>「定位につけ」と号令</p>	<p>「よし」と合図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・半ば右向け右 ・かけ足で筒先の概ね中央部に正対する位置に移動 	<p>「よし」と合図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・度の深い左向け左 ・かけ足で吸管の中央部左側の位置へ移動 ・火点に向かって停止 	<p>「よし」と合図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かけ足でポンプの左側に沿って前進 ・ポンプ前方中央部へ左向け止まれの要領で火点に向かって停止
ホース 1線延長	<p>「操作始め」と号令</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筒先方向に向きをかえ ・ホースの外側を通して筒先位置に移動 ・折りひざ姿勢で筒先を背負う ・第3ホースをかつぐ ・火点に向かって前進（第1、第2ホースの延長距離を考慮） ・第3ホースを展張 ・筒先を結合 ・火点に向け基本注水姿勢 	<p>「よし」と合図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1ホースを両手で持って展張に便利な位置へ移動してホースを展張 ・余裕ホースを約2mとる ・めす金具を両手で持って放口に結合 ・第2ホースを折りひざ姿勢で左肩にかつぐ ・第1ホースおす金具を右手に持ち腰で保持 ・火点に向かって前進 ・第2結合場所で第1ホースおす金具をその場に置く ・第2ホースを展張 ・第1ホースと第2ホースを結合 	<p>「よし」と合図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・右向け右の要領でストレナ側へ向きを変える ・折りひざの姿勢でストレナ側の吸管バンドをはずす ・ストレナ部分付近の吸管を両手で腰まで持ち上げる ・3番員と協力して吸管をポンプ後方に伸張してその場に置く ・ポンプ側に向きを変える 	<p>「よし」と合図</p> <ul style="list-style-type: none"> ・左向け左の要領で左に向きを変え、吸管バンド位置にいたり、折りひざの姿勢で吸管バンドをはずす ・結合金具近くの吸管を両手で腰部まで持ち上げる ・2番員と協力して結合金具が吸口に結合しやすい位置に置く ・吸口に正対し吸口覆冠をはずし、吸管をまたぎ、吸管結合金具を両手で持つ

場 面	指 揮 者	1 番 員	2 番 員	3 番 員
		<ul style="list-style-type: none"> ・第2ホースおす金具を右手に持ち腰で保持 ・第3結合場所に前進 	<ul style="list-style-type: none"> ・3番員の2歩後方で吸管をまたいで両手で吸管を持ち、両足ふくらはぎで吸管をはさみ、3番員の吸管結合の補助を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・同時に両足ふくらはぎで吸管をはさみ、吸管を吸口に合わせ、2番員の補助で結合し、「よし」と合図する
<p>吸管操作</p> <p>エンジン 始 動</p>			<ul style="list-style-type: none"> ・吸管控網の末端を持って吸管に沿ってポンプ後部にいたり、折りひざの姿勢で吸管控網をポンプの一部にもやい結び及び半結びで結着 ・立ち上がると同時に右足を一步踏み出し、枕木の右側にいたり、折りひざの姿勢で枕木を両手で取る ・枕木を左手に持ち変え左腰部にあてて保持し立ち上がる ・後方に向きを変え枕木取り付け部に移動し、枕木を取り付ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ前に移動し、エンジンを始動 ・真空ポンプレバーを操作し、計器に配意しながら揚水操作を行う ・余裕ホースをとったのち姿勢を正し放水開始の伝達を待つ

場 面	指 揮 者	1 番 員	2 番 員	3 番 員
放 水	<p>(1番員に)</p> <p>「放水始め」と号令</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火点に向かっておむね15m前進 ・基本注水姿勢 ・折ひざの姿勢 ・右手でホースをたぐり寄せ ・右後方へ5mの半円状余裕ホース 	<p>(指揮者の)</p> <p>「放水始め」(手の合図あり)の号令を復唱</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回れ右をして延長ホースに沿ってポンプ方向に前進 ・伝令停止線の位置で3番員に「放水始め」(手の合図あり)と伝達 <ul style="list-style-type: none"> ・3番員の復唱を確認したのち回れ右 ・延長ホースに沿って指揮者の1歩後方に移動 ・「伝達終わり」と報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ方向に向きを変え、とび口右側にいたり、折りひざの姿勢で左手で柄の中央部を持つ ・立ち上がると同時に左脇下に抱え、延長ホースに沿って破壊地点に移動し、とび口を構える 	<ul style="list-style-type: none"> ・1番員の「放水始め」(手の合図あり)の伝達を復唱し、左手で放口コックを徐々に開き全開にする ・同時に右手でスロットルバルブを操作して適正な送水圧力を確保し、火点に向かって姿勢を正す

場 面	指 揮 者	1 番 員	2 番 員	3 番 員
筒先員交替	<p>(1番員が「伝達 終わり」と報告 した後に)</p> <p>「筒先員交替」 と号令する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筒先から左手を一握り下げ左足を後方に引く ・筒先から右手を離すと同時に右足を一步後方に引く ・後方に向きを変える ・火点指揮位置へ移動 (火点の状況を監視) 	<ul style="list-style-type: none"> ・筒先員の左斜め前方にいたる ・左手でパイプ上部を持つ ・右足を指揮者の右足近くへ踏み入れる ・右手で取手を握る ・基本注水姿勢 <p>「よし」と合図</p>		

場 面	指 揮 者	1 番 員	2 番 員	3 番 員
放水中止	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1番員の方向に向きを変え 「放水やめ」(手の合図あり)と号令 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 右手を筒先から離さないように滑らせながら筒先中央部付近に移動し、右脇腹と右腕で抱える ・ 左手を筒先から離さないように滑らせながら、ノズル付近に移動してノズルを閉める ・ 再び手を筒先から離さないように基本注水姿勢をとり 「放水やめ」と復唱 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「よし」と合図して折りひざ姿勢でとび口をその場に置き、立ち上がる 	

場 面	指 揮 者	1 番 員	2 番 員	3 番 員
放水中止	<ul style="list-style-type: none"> 各隊員の操作状況を監視 2番員が「放水止め」の伝達後、とび口を立てたのを確認 火点方向に向きを変え鎮圧状況を監視 	<ul style="list-style-type: none"> 筒先から手を離さないように筒先を右脇下に抱え、ノズルを下方に向けてノズルを開き排水する 排水が完了したのちノズルを完全に閉め、「よし」と呼唱 筒先を右足わきに立てて姿勢を正す 	<ul style="list-style-type: none"> 方向を変え延長ホースに沿って伝令停止線で停止し、3番員に「放水やめ」(手の合図あり)と伝達 3番員が復唱したのち、延長ホースに沿って1番員の1歩後方で停止し「伝達終わり」と合図 破壊地点にいたり、折りひざの姿勢でとび口を取り右足わきに立てて姿勢を正す 	<ul style="list-style-type: none"> 「放水やめ」(手の合図あり)と復唱 スロットルバルブを操作するとともに、あわせて放口コックを徐々に閉じて、完全に閉じたのち火点に向かって姿勢を正す

場 面	指 揮 者	1 番 員	2 番 員	3 番 員
収 納	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1番員の方向に向きを変え、各隊員の状況を確認したのち 「おさめ」(手の合図あり) と号令する ・ 1番員が筒先を背負うのを確認した後、延長ホースに沿って集合指揮位置までかけ足で移動し服装点検する 	<p>(指揮者の) 「おさめ」の号令に「よし」と呼唱し、右足でホースをまたぎ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 筒先をホースから離脱し背負った後、延長ホースに沿って集合線までかけ足で移動 ・ 筒先収納位置に筒先を置いた後に集合線に整列し服装点検する 	<p>(指揮者の) 「おさめ」の号令に「よし」と呼唱し、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 回れ右の要領で向きを変えると同時に、とび口を左手に持ち変え ・ 左脇下に抱えた後、延長ホースに沿って集合線までかけ足で移動 ・ とび口収納位置にいたり、折りひざの姿勢でとび口を置いたのち、集合線に整列し服装点検する 	<p>(指揮者の) 「おさめ」の号令に「よし」と呼唱し、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ エンジンを停止し、第1結合を離脱して、 ・ 余裕ホースが一直線になるように伸長したのち、集合線に整列し服装点検する
点検報告	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各隊員が服装点検を終了し整列するのを確認 「報告」と号令 ・ 各隊員の報告に 「よし」と呼唱する 	<p>自主整とんし基本の姿勢で異常の有無を指揮者に報告する</p>	<p>自主整とんし基本の姿勢で異常の有無を指揮者に報告する</p>	<p>自主整とんし基本の姿勢で異常の有無を指揮者に報告する</p>
終了報告	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集合指揮位置から後ろを向く ・ 報告受領者の前5mに移動 ・ 「〇〇消防団、小型ポンプ操法を終了しました。」と報告 	<p>集合線で待機</p>	<p>集合線で待機</p>	<p>集合線で待機</p>

場 面	指 揮 者	1 番 員	2 番 員	3 番 員
解 散	<p>「わかれ」 と答礼し隊員を解 散させる</p>	<p>(指揮者の) 「わかれ」の号令 に挙手注目の敬礼 を行い、解散 する</p>	<p>(指揮者の) 「わかれ」の号令に 挙手注目の敬礼 を行い、解散する</p>	<p>(指揮者の) 「わかれ」の号令に 挙手注目の敬礼 を行い、解散する</p>